

SP-2070

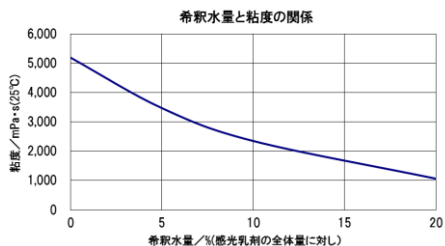
ジアゾ系直接法感光剤

SP-2070 の特徴

- 柔軟性の向上により基材への追従性、密着性を向上させています。
- 耐溶剤性の向上により連続印刷時の乳剤膨潤を低減させています。
 - インクの周り込みを抑え、滲みが少なく連続印刷性に優れています。
 - 版拭き回数が少なく済み、生産性が向上します。
- 塗布性に優れ、膜面の平滑性が高い製版が可能です。
- 剥離性に優れ、繰り返しの再版作業が可能です。
- 溶剤インク、UVインクでご使用頂けます。

製品規格

- ・粘度 … 約5,000mPa・s(25℃)
 - ・固形分 … 約36wt%
 - ・販売形態… 1kg、5kg set
- ※その他サイズもお問い合わせ下さい。



露光条件

スクリーン	乳剤厚	露光量
ポリエステル79/cm (200/inch) 48Φ 黄色	20 μm	2,100-2,500mJ/cm ²
ポリエステル110/cm (280/inch) 34Φ 黄色	8 μm	1,200-1,400mJ/cm ²
ポリエステル120/cm (300/inch) 34Φ 黄色	8 μm	1,000-1,300mJ/cm ²
ポリエステル140/cm (350/inch) 34Φ 黄色	4 μm	800-1,000mJ/cm ²
ステンレス 100/cm (250/inch) 30Φ	12 μm	1,300-1,500mJ/cm ²

※ 上記表は目安としてお考え下さい。ご使用の際にはステップ露光を行い 最適露光時間をお求め下さい
※ 3kwメタルハライドランプ 距離100cm UV42センサー= 12mW/cm²



株式会社 ムラカミ

<http://www.murakami.co.jp>

◆東京本社 〒130-0003 東京都墨田区横川5-3-10 TEL:03-3625-8121(代) FAX:03-3625-9752
◆(株)ムラカミテクノ 研究開発部 〒267-0056 千葉県千葉市緑区大野台1-6-12 TEL:043-205-5861 FAX:043-205-5864

使用方法

- ・乳剤塗布前は、事前にスクリーンメッシュは十分に脱脂洗浄を行ってください。
 - ・当社にて専用クリーナー「MSPクレンザー」を販売させて頂いております。
 - ・ご使用時は、手袋・保護メガネ等の保護具を着用ください。(詳細はSDSをご参照ください)
 - ・添付のジアゾを乳剤に対して約10%の水で十分に溶解してください。この際、温水は使用しないでください。
 - ・溶解したジアゾは乳剤を入れた後、十分に攪拌して下さい。
 - ・ジアゾ混合後の乳剤は、脱泡のため1日放置頂くか、250メッシュ以上のスクリーンで濾過して下さい。
 - ・気泡などが入らぬよう、コーティングをなるべくゆっくり行ってください。
 - ・コーティングをした後、40℃程度の温風乾燥を行ってください。
- 【使用上の注意】
- ・ジアゾ混合後の乳剤は冷暗所保存で1週間を目途にご使用下さい。
 - ・コーティングバケツ内の感光乳剤を容器に戻す際は、ゴミ・異物や気泡を取り除く為、スクリーンなどの濾過を推奨致します。

耐溶剤性

試験乳剤	評価	試験乳剤	評価
水	×	キシレン	○
アセトン	△	イソプロピルアルコール	◎
メチルエチルケトン	△	ブチルセロソルブ	◎
酢酸エチル	○	PEGMA	○
メタノール	×	N-メチルプロリドン(NMP)	×

◎・○ : 使用可 △ : 注意が必要 × : 使用不可 ※24時間浸漬試験

電子顕微鏡写真

